

♥★*◎*♥*★*◎*♥*★*◎*♥*★*◎*♥*★*◎*♥*★*◎*♥*★*◎*♥*★*◎

◆◆◆災害に備えて、意識を高める一日◆◆◆

清田区防災訓練2013

いざ！という時の災害対応能力向上のため、8月31日（土）、三里塚小学校のグラウンドと体育館を使って清田区防災訓練が行われ、清田区民や市職員など約350名が参加し、里・美地区からは、約120名が参加しました。

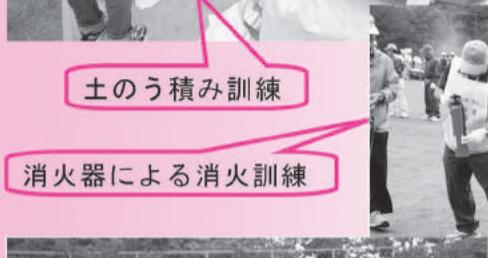
震度7相当の地震発生を想定し、災害発生アナウンスを合図に訓練開始。グループ毎に分れた参加者は煙道通過や消火器・バケツリレーによる消火訓練、AEDなどの応急救護訓練、土のう積み訓練や炊き出し訓練などを行いました。

その後、三里塚小体育館のステージを使い避難場所設置・運営訓練が行われ、避難所開設から住民による自主運営組織の立ち上げまでの一連の流れを確認しました。

異常気象などによる災害も多発している為、参加者の関心は高く、中にはメモを取りながら訓練をする熱心な姿も見られました。参加された皆様お疲れ様でした。



土のう積み訓練



消火器による消火訓練



バケツリレーによる消火訓練



避難所開設・運営訓練



第15号 2013.12.1 発行

里塚・美しが丘
地区町内会連合会

札幌市清田区里塚2条5丁目1-1

里塚・美しが丘地区センター内

電話 011-884-1210

里・美地区ホームページアドレス
<http://www4.ocn.ne.jp/~satomi0/>

バス路線 意見交換会

◆◆◆あなたがお住まいの地区では、バス路線が少ないなど交通手段に不便を感じていませんか？？



11月9日(土)、里・美地区センターで「路線バス利用体験・意見交換会」が行われました。中央バスの車両が地区センター駐車場に実際に来ており、参加者はまず、そのバスに乗ってICカード「SAPICA」の利用方法を体験しました。

その後は、ホールで公共交通に関する講座を聞いた後、6つのグループに分かれて、バス路線や札幌市の交通網などについて、どのようにしたら便利になるか、今どんな不便を感じているかなど、日ごろ思っていることを互いに意見を出し合いました。

様々出た意見をある程度まとめて、下記に掲載してみました。これを機会に皆さんで清田区の公共交通網について考えてみませんか？

◆ 平岡公園東・里塚緑ヶ丘方面から清田区役所へ行くバスの路線がない。清田区民なのに、清田区役所へ行きにくい！

◆ 美しが丘方面から新札幌へ行くバスの路線がない。一度、大谷地へ行き、地下鉄で新札幌へ行かなくてはならなく、時間のロスが多い！新札幌・江別方面または、JR新札幌から小樽・あいの里方面の学校へ通う学生など、大谷地行きバスに遅れが生じると登校に間に合わない！

◆ 「SAPICA」をどうして全国共通で使えるICカードにしないのか？ ICカードを利用している他都市でも利用できた方が使い勝手がいい。他の利用サービスよりも、交通機関で使用するカードとしての利便性を向上させることの方が先決だと思う！

◆ 美しが丘・平岡公園東地区は20年前に比べて、劇的に人口が増えたのにバスの路線はあまり変化がないように思う！

◆ イオンや三井アウトレットパークなど大きな商業施設ができると、すぐに路線延伸や路線変更をするが、日常的に不便を感じている住民が、バス会社にいくら要望しても中々実現してはくれない！ ◆新札幌→各所→羊ヶ丘通→各所→新札幌などの循環バスがあると便利！

◆ 地下鉄は、清田区まで延伸してこないのか？東豊線をただ単純に清田区へ延伸するのではなく、札幌市をぐるっと回るような環状線にして、南北線・東西線とも端々でつなげるなど、もっと未来を見据えた利便性の高い札幌市の交通網の計画を立てるべきである！

上記のように、地区ごとにそれぞれ皆さん多くの不便を感じているようです。高齢化し自家用車を手放した時には、公共交通の重要性が一層高くなります。路線延伸などはバス会社同士のテリトリーの問題などもあるので、清田区役所としても中央バス・JRバスに対して、住民がよりバスを利用しやすくなるように、働きかけを行って欲しいなどの意見もありました。

また、「SAPICA」利用体験の後、中央バスの方は意見交換会に参加せず帰ってしまい、中央バスの方に直接住民の思いを聞いてもらえると思って参加した方がほとんどだったので、参加者たちは「こんな意見交換会なら参加した意味がない」など、不満を感じていた方が多かったようでした。



♥★*◎*♥*★*◎*♥*★*◎*♥*★*◎*♥*★*◎*♥*★*◎

~交通事故死ゼロ641日!~ 交通 安全 街頭啓発
冬型事故に気をつけて!! ~ 交通 安全 街頭啓発



夏の街頭啓発

7月18日(木)、国道36号ブックオフ美しが丘店付近で約160名が参加し、ドライバーに向けて交通安全を呼びかける街頭啓発を行いました。

同日、里塚緑ヶ丘町内会では、厚別東通にて行った街頭啓発に約40名が参加し、また、16日(火)にはライブヒルズ町内会の方約30名が参加し、平岡公園小学校前付近でドライバーと子どもたちなどの歩行者に交通安全の呼びかけを行いました。

秋の街頭啓発

9月24日(火)、羊ヶ丘通のフードD Value 美しが丘～ジンギスカンのかねひろ付近で約80名が参加し街頭啓発を行い、羊ヶ丘通町内会「羊丘会」の方々の手作りマスコット人形約120個をドライバーに手渡し、スピードダウンを呼びかけました。



また、厚別東通では、里塚緑ヶ丘町内会の方約30名が、手旗を持って交通安全の呼びかけを行いました。

冬の交通安全運動総決起集会・街頭啓発

11月14日(木)、清田区役所前市民交流広場で「清田区冬の交通安全運動総決起集会」が開催され、清田区災害防止協力会、各地区町内会連合会など14団体の561名が参加しました。新谷区長や豊平警察署の高橋署長が「過信せずに路面状況を見た運転が大切」「地域においても交通安全を呼び掛け、一日でも長く交通事故死ゼロを継続しましょう」など冬期間の交通安全と清田区交通事故死ゼロ641日(10月30日現在)のさらなる記録更新を呼び掛けました。

集会後、参加者は国道36号西友清田店付近に移動し、車道沿いに整列して街頭啓発を開始。区マスコットキャラクターの「きよっち」も一緒に、「スピードダウン」「シートベルト着用」などと書かれた黄色い旗を手に、ドライバーに安全運転を呼びかけました。

雨模様の中にも楽しくウォーキング
ゲーム & ウォーキング



9月1日(日)

朝、小雨が降っていて中止にするか決行するか迷われるような天候の中にも、47名の方々が集まつたので、コースを縮小し開催することとなりました。

平岡南公園をスタートし、平岡公園遊歩道などをウォーキングし、日の丸町内会館にゴールし、茹でたてのトウモロコシをいただきました。いつもは、中間点の公園で行う恒例の「bingo大会」は、あいにくの天候だったので、今回は日の丸会館に着いてから行いました。

一つとして同じ品物がない景品の中から「bingo」になった人から景品をいただけるので、数字が読み上げられるたび歓声が上がったり、ため息がもれたりで、誰かが「bingo」を達成するたびに自分の狙っている景品がなくなってしまわないか心配で、そわそわ立ち上がったり叫んだりする子どもたちの表情が、素直でとても可愛らしく思いました。

今年度は、悪天候の中たくさんの方に参加していただきありがとうございました。お疲れ様でした。

来年度は平成26年9月7日(日)に、スタートもゴール地点も里・美地区センターに変更し開催する予定となっております。来年もぜひ、たくさんの方に参加していただけるようお待ちしております。



bingo大会で盛り上がる子どもたち

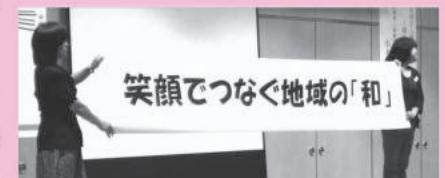


小本恵子さんによる講演の様子



真栄中・平岡緑中生徒会の生徒も出席し、見守りへのお礼の言葉などがありました

この日は、町内会や少年補導員、警察署、学校、区役所などの関係者らが出席しました。始めに、平岡緑中と真栄中の生徒から、日頃の見守りに対するお礼の言葉と、リングブルやベルマークの収納などの活動報告と協力依頼がありました。平岡南回りの高橋校長からは、「自分の身は自分で守る、挨拶をしっかりとし、元気よく遊ぶ」など、日頃教えていたことや、地域活動への参加状況の報告と、今後の活動への更なる理解と協力のお願いがありました。この日は、町内会や少年補導員、警察署、学校、区役所などの関係者らが出席しました。始めに、平岡緑中と真栄中の生徒から、日頃の見守りに対するお礼の言葉と、リングブルやベルマークの収納などの活動報告と協力依頼がありました。平岡南回りの高橋校長からは、「自分の身は自分で守る、挨拶をしっかりとし、元気よく遊ぶ」など、日頃教えていたことや、地域活動への参加状況の報告と、今後の活動への更なる理解と協力のお願いがありました。



7月8日(月)、里・美地区センターにて、「第14回子どもを見守る会」が開かれました。

この日は、町内会や少年補導員、警察署、学校、区役所などの関係者らが出席しました。始めに、平岡緑中と真栄中の生徒から、日頃の見守りに対するお礼の言葉と、リングブルやベルマークの収納などの活動報告と協力依頼がありました。平岡南回りの高橋校長からは、「自分の身は自分で守る、挨拶をしっかりとし、元気よく遊ぶ」など、日頃教えていたことや、地域活動への参加状況の報告と、今後の活動への更なる理解と協力のお願いがありました。

子どもを見守る会

「笑顔でつなぐ地域の『和』」



今年も盛り上りがありました！
抽選会とバナナのたたき売り！



家族連れで食事や遊びを楽しみました



第6回 秋まつり



きよっちも応援に来てくれました



開会式 マーチングバンドの演奏



野菜販売は大盛況！

9月29日(日)、朝降っていた雨も準備のころには上がり、その後は幸いに好天に恵まれ、第6回秋まつりが開催され、会場の里・美地区センターには約1,000名の地域住民が訪れました。焼き鳥、焼きそば、うどん、カレーライス、わたあめ、ポップコーン、ビール、ジュース、野菜果物などの販売のほか、くじ引き、型抜き、ヨーヨー釣りや児童会館の子どもたちが担当する各種ゲームコーナー、交通安全クイズ、子ども安全教室、AED講習、消防放水体験、煙道くぐり、はしご車試乗の体験など盛りだくさんのイベントがあり、どのコーナーもとても賑わっていました。

最後にはバナナのたたき売りとお楽しみ抽選会で盛り上りました。

当日は、約220名のスタッフがまつりを運営しました。また、清田消防署、清田区交通安全運動推進委員会、豊平警察署、北修学園さとづか幼稚園、里・美地区5児童会館、日北自動車工業(株)など、協力団体の皆様、ありがとうございました。



館内のお食事処は
お客様でいっぱい！



屋外販売も大盛況！



ストラックアウトにもぐらたたきに射的などその他にもたくさんの遊びコーナーや体験コーナーが充実してました！



ポップコーン美味しいぞ！



今年も大人気のはしご車搭乗体験 かっこいいぞ！未来の消防士さん。

焼きとり班、焼きそば班、女性部いつも美味しいお食事をありがとうございます！

環境衛生部研修

7月4日(木)、環境衛生部研修が行われ、各町内会・自治会から24名が参加しました。

環境保全とバリアフリーをメインテーマに掲げて平成23年に施設をリニューアルした藻岩山を訪れました。ロープウェイとミニケーブルカー(名称「もりすかー」)を乗り継いで山頂駅まで行き、展望台から市内を一望しました。これらの施設で使っている電力の一部を太陽光発電や風力発電で作ったり、観光自動車道もリニューアル前より短くしたりするなど、自然環境への影響を減らす取り組みが行われています。見学後、アサヒビールロイン亭平岡店で昼食をとり、交流を深めました。



公共施設等体験見学

9月30日(月)、公共施設等体験見学が行われました。今後の福祉活動に役立てることを目的に、福祉推進員と運営委員36名が参加し、中央区にある札幌市消費者センターと北海道警察本部を見学しました。消費者センターでは悪徳商法の手口と対処法などを学び、北海道警察本部では通信指令室や交通管制センターについて説明を受けました。



健康保持・日帰りバス旅行

7月16日(火)、健康保持・日帰りバス旅行が開催されました。ひとり暮らしのお年寄りなど66名が参加し、南区真駒内にある札幌市保養センター「駒岡」に行きました。参加者全員が大広間で昼食をとり、その後は各自が自由行動となり、入浴、カラオケ、散策などして楽しいひと時を過ごしました。



札幌市社会福祉協議会会長表彰

里・美地区社会福祉協議会が多年にわたる社会福祉活動の功績を認められ札幌市社会福祉協議会会長表彰を受け、7月3日(水)、札幌市民ホールで行われた第36回札幌市社会福祉大会において、大形会長が表彰状を受け取りました。



介護予防に関する勉強会

11月29日(金)、地区センターで介護予防に関する勉強会が開催され、42名が参加しました。

最初に、清田区第2地域包括支援センターの芦崎祐公センター長による「ボケのようではけじゃない」の講話があり、その後、区役所、区社会福祉協議会、介護予防センター、第2地域包括支援センターから、ゴミのさわやか収集、福祉除雪、高齢者配食サービス、介護保険サービスについての説明と困った時の相談窓口の紹介がありました。



将来の地域の担い手のたまごたちに期待！
子どもまちセンター一日所長体験

8月2日(金)、子どもまちセンター一日所長体験が行われ、清田区内の小学5~6年生が里・美まちづくりセンターを訪れ、まちづくり活動を取材しました。

これは、将来のまちづくりの担い手である子どもたちにまちづくり活動を体験してもらおうと札幌市が企画したもので、市内4か所のまちづくりセンターで実施され、25名の小学生が参加しました。

里・美まちづくりセンターには、美しが丘小、美しが丘緑小、平岡公園小、真栄小から1名ずつの合計4名が訪れました。まちづくりセンターで里・美地区の状況について説明を受けた後、緑ヶ丘交番、花山保育園を訪問し、交番と地域の関わりや民生委員・児童委員による子育てボランティアについて取材しました。その後、地区センターに戻り、障がいのある方が地域の人とふれあいながら責任を持って仕事をしている姿を取材しました。

取材内容をiPadで動画に編集した後、市役所へ移動し、子どもたちから見たまちづくりセンターの将来像などについて話し合い、ひとりずつ上田札幌市長に報告しました。



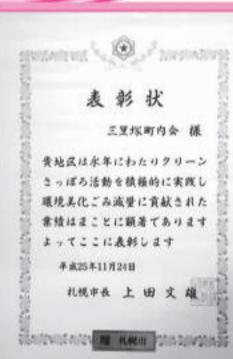
まちづくり活動の担い手不足が課題となっていますが、子どもたちがどのようにまちづくりに携わってくれるのか楽しみです。



平成25年度クリーンさっぽろ実践模範地区表彰
三里塚町内会

11月24日(日)、札幌市民ホールにて平成25年度クリーンさっぽろ関係表彰が行われ、三里塚町内会が「クリーンさっぽろ実践模範地区表彰」を受けました。

これは、町内会設立以来実施している公園の草刈りとごみ拾い、役員による公園内パトロール、資源回収での全戸による全面協力などが評価されたものです。



気を付けて！車のタイヤ・灯油の盗難多発！

最近、タイヤや灯油の盗難が多発しています。また、年末年始にかけて空き巣も増えます。

- 屋外にタイヤを置きっぱなしにしない ●車庫や物置には施錠をする
- 灯油タンクに盗難防止グッズを付ける ●人感センサーライトを取り付ける
- など、工夫をして被害を防ぎましょう！！

みんなの心を一つに！ジャンプ！！
清田区少年少女大なわとび大会

11月9日(土)、第16回清田区少年少女大なわとび大会が清田区体育館にて行われました。毎年、青少年の健全な育成と地域の親睦を目的として、清田区各地区町内会連合会と各地区青少年育成委員会と清田区が主催で行われています。

今年は、区内の小学校7校から47チーム651名の子どもたちが参加しました。

それぞれのチームは作戦会議をしたり、円陣を組んだり、大きな声を出して気合を入れて、さあ挑戦！掛け声を合図に縄を回し始め、息を合わせてジャンプ！2回のチャレンジで跳んだ回数の多い方が記録となります。2階の観覧席からは、多くの保護者が声援を送っていました。

低学年の部優勝は、北野平小「レインボー」25回。中学年の部優勝は、北野小「ザ・北野フォーティーン」55回。高学年の部優勝は平岡南小「Believe 南っ子絆's628J」323回という成績でした。

仲間と協力し合うことの楽しさを実感した一日になったことと思います。帰りには、北海道コカ・コーラボトリング(株)とコストコホールジャパン(株)から、子どもたちにお土産が配されました。ありがとうございました。



★ ★ ★ ★ ★ 地域トピックス ★ ★ ★ ★ ★
「里塚中央」バス待合所
中央バスのバス停待合所が新しくなりました！

国道36号沿い中央バス「里塚中央」バス停のバス待合所(美しが丘1条4丁目)が新しく建て直されました。

老朽化していた待合所を更新してもらうために、平成22年11月、羊ヶ丘通町内会と里塚中央町内会が住民に署名活動をして1100名の方々の署名した名簿を北海道中央バス(株)大曲営業所の川口所長に(当時)手渡し、陳情しました。

その後何度も要請を続け、この度、新しいバス待合所に生まれ変わりました。



第5回
町連「五人衆大会」
開催のお知らせ！

日時：平成26年2月16日(日)午後1時～
場所：里・美地区センター1階多目的ホール
参加対象：里・美地区に住む小学生と保護者
※参加した子どもたちには景品を差し上げます。お友だちをさそって、どんどん参加してね！楽しいよ！待ってるよ～！！

編集後記

冬な冬なといひ
人普らい取つ和み迎ま
り動な涉増
・眠・をた冬つに段
・し・始何がい見と當お入平振。世の中は、消費
・ち・めかやにえはた化れ成袖30袖
・や・そめかやにいた全前
・や・れよして年
・お・うも、かこま長
・うも、かこま長

・のたえ我まきど・税
・のがしがた。特定
・娘家たくさん
・の・年を成平
・然違だがた結を物よのせ人成
・う、かこま長